

TOPICS

二輪整備同好会

“コカ・コーラ ゼロ”

鈴鹿8時間耐久ロードレース決勝 完走!

7/28THU&29FRI&30SAT予選&フリー走行

7/31SUN 決勝

7月28日(木)~7月31日(日)に三重県鈴鹿サーキットで開催された「鈴鹿8時間耐久ロードレース」に、今年も二輪整備同好会が参加しました。正に真夏の祭典となった今年の8耐は、暑さという試練との戦いとなりました。

7月31日(日)の決勝は、予選結果の34番グリッドから11:30に第1ライダー清水郁巳選手の搭乗で順調にスタートしましたが、隊列が長く伸び出した3周目に接触により転倒。マシンは右半分を大きく損傷しました。ライダーが戻ってくると直ぐに、スペアマシンから復旧のための部品を移植。チーム一丸となってレース復帰を目指しました。約1時間後の12:40、第2ライダー大木崇行選手によって最下位の68位からコースに復帰することが出来ました。

その後は第3ライダー北口浩二選手を含め、約1時間毎に3名のライダーが搭乗し、体力の限界に挑む走行で完走フラッグを目指しました。走行後は椅子に倒れ込むライダーの奮闘に応えるべく、学生達は精一杯確実にピットルーティーンをこなしました。そして、すっかり日も暮れた19:30、走行周回数175周、51位で完走のフラッグを受けることが出来ました。

開始直後に発生した大きな試練をチーム一丸となって乗り越え、残りの7時間を精一杯走りきり、完走を遂げることが出来たことは、チーム全員の貴重な経験と喜びとなりました。学生にとって、それぞれの与えられた役割を考え行動し、貴重な経験をした事によって大きく成長出来た事と思います。この機会を与えて下さった全ての方々と応援して頂いた皆様により感謝申し上げます。本当にありがとうございました。



チーム一丸となって決勝に挑みました

本田技研工業株式会社八郷社長と記念撮影

ライダーを見守るチームメイト

復旧のため素早く確実に作業を進めます

気合いの入った走りを見せるライダーたち

自動車整備科2年生 ● 一級自動車整備研究科2年生 ● 自動車研究開発科3年生

「インターナビ講話」実施

6月29日(水)、自動車整備科、一級自動車整備研究科の2年生と自動車研究開発科3年生を対象に、株式会社ホンダアクセスから田中浩様をお招きし、「インターナビ講話」を実施しました。この講話は、最近のカーナビゲーションは、技術の進化により本来のナビゲーションシステムの機能だけでなく、様々な情報提供が出来る事から、カーナビゲーション本来の商品知識の習得と、お客様意識を醸成する事を目的に実施しています。

この日は、Hondaのカーナビゲーション商品の開発に関する話から、現在のインターネットやスマホを使って様々な情報とつながる事が出来る技術説明までの座学と、実際のナビシステムを体験する事が出来る「デモ機器」を使っての体験講座が開かれました。

参加した学生は、実際にお客様になった気持ちで体験や質問をし、卒業後の仕事を早くもイメージしている様子でした。



デモ機器を使った体験講座に興味津々の学生たち

一級自動車整備研究科3年生

「整備課題研究」の実施

一級自動車整備研究科3年生は9月8日(木)から約1週間の日程で、グループ別の「課題研究」に取り組みました。

「ボディコーティング剤の比較」「ガラスコーティング剤の比較」といったケミカル商品の特性を調べたり、「タイヤの摩耗による制動距離」や「エアコンの効率的な利用方法」など、様々な分野について実車を使いながら実践的に取り組みました。

今後は、この研究で得た内容を活かして、卒業までに一級整備士としての知識と技術を身に付ける事を目標に頑張ります。



自動車整備に関する課題に取り組む学生たち

EV同好会

「Ene-1 GP 鈴鹿大会」技術賞を受賞

8月7日(日)、EV同好会は三重県鈴鹿サーキットで開催された「Ene-1 GP 鈴鹿大会」に出場しました。

ここ数年は、3回目のタイムアタックで無念のリタイヤが続いている為、春から新型マシンの製作に着手し、今年は2台体制で完走を目標にチャレンジしました。

この日は、気温35℃を超える猛暑日となり、マシンのセッティングにも細心の注意が必要な状況の中、無事2台のマシンをスタートさせました。1回目タイムアタックで、新型車の2号車は無事ゴール。しかし、1号車(旧型)は4.5Km付近でタイヤがパンクし無念のリタイヤとなってしまいました。

メンバーは全員一丸となって、残る2号車(新型)のマシンを整備し、無事2回目タイムアタックもゴール。

いよいよ完走目指して、最終3回目タイムアタックにチャレンジ。しかし、またもやS字コーナー付近でバッテリー切れにより無念のリタイヤ。

残念ながら目標の完走が出来ませんでしたが、表彰式では軽量化と車両剛性を考え、「段ボール」で製作したモノコックボディが評価され、「技術賞」を頂きました。

来年こそはこの悔しさをバネに完走目指して頑張ります!



自分たちで製作したマシンと一緒に記念撮影

一級自動車整備研究科4年生

「接客マナー研修」を実施

9月13日(火)、14日(水)の2日間、一級自動車整備研究科4年生は、株式会社ホンダコムテック研修グループから中田様、大久保様をお招きし、接客マナー研修を実施しました。

この研修は10月から四輪販売会社で行う「インターシップ」に備えて、挨拶からお客様のお出迎え、電話応対、名刺交換等々の接客マナーの基本を身に付ける為に実施しています。

この日は学生全員がスーツ姿で登校し、講師の指導で、身嗜みチェックに始まり、実際のお店を想定した「ロールプレイ」でお互いにチェックしながら、自分では気付かなかった「くせ」を教してもらったり、他のメンバーの良い所を共有したりと充実した2日間でした。



ロールプレイ形式で互いの接客マナーをチェック

野球同好会

「大阪狭山市軟式野球春季大会」優勝!

7月24日(日)、野球同好会は大阪狭山市軟式野球春季大会の決勝戦に臨みました。

試合は先制するも、追いつかれる白熱したシーズンゲーム。展開は試合終盤までもつれて4-5の1点ビハインドで迎えた最終回7回表の攻撃で、2アウトから連打で1点を返して5-5の同点に追いつき、試合は延長戦へ突入。

ホンダ学園は8回表の攻撃で満塁のチャンスから長打が出て4点勝ち越しに成功。その裏の相手チームの猛攻をしっかり抑えて、9-5で逃げ切り見事に10年ぶりの優勝を勝ち取りました。



優勝旗・表彰状などを手に記念撮影

新任の挨拶



教務二課 宮川 純

8月1日より本田栃木研究所より参りました宮川と申します。研究所では、シャシ部品の設計業務を行って参りました。

今回、自動車研究開発科の教員として、ホンダでの経験や学んできた事を学生の皆さんに伝えていきたいと思いますのでよろしくお願い致します。

退任の挨拶



教務一課 広垣 伸行

10月3日で退職することになりました。ホンダ学園には平成3年に赴任して以来25年が経ちました。この間の長きに渡り、色々な方々にお世話になり大変ありがとうございました。

若い学生の皆さんと関わり自分の歳を忘れる程のあつという間の25年間でした。ホンダ学園でしか経験の出来ない事、貴重な体験など良い思い出を沢山作る事が出来ました。これまでお世話になった方々、本当にありがとうございました。

退任の挨拶



教務二課 中村 忠能

平成10年の元旦にこのホンダ学園に勉強に来ました。以来、自動車研究開発科の立ち上げから無我夢中で走った10年半です。

学生諸君には短気ですぐに怒る先生ですが、そんな時に「なにくそ」と思い立ち、期待以上の結果を返してくれています。独特のカリキュラムをこなすことで、今までで一番濃い3年間になったと思います。皆さんと接しながら挨拶の力と心の未熟さを思い知らされました。これからも「心の修行」を続けなければなりません。最後に「良い思い出」にありがとう。

学生募集 本校はHonda Cars店、Honda DREAM店をはじめとする自動車関連企業へ多くの人材を輩出しております。今後は本校はHondaグループの一員としてHondaで働く人材育成の担い手として、学生を募集しております。皆様のお知り合いの方々で自動車関連業界への就職にご興味をお持ちの方がいらっしゃいましたら、ぜひ本校をご紹介ください。よろしくお願いいたします。